

一般社団法人 岐阜県臨床検査技師会

平成 31 年度 第 1 回常務理事会 議事録

開催日時：平成 31 年 4 月 19 日（金）午後 6：30 から

開催場所：技師会事務所

出席者：浅野、長谷部、森（さ）、川合、渡邊、佐藤、澤野、高崎、柴、後藤

欠席者：なし

議長：浅野敦会長

議事録：後藤庶務部長

#### 【各種連絡事項】

議長：浅野敦会長により進行された。

#### 【庶務部より】

##### 1. 日本臨床衛生検査技師会より連絡

###### (1) 平成 30 年度「生涯教育推進研修会助成金」の送金について

- ・平成 30 年度標記助成金が 2 月 28 日付で銀行口座に振り込まれた。

送金額 85,500 円

助成金内訳

平成 30 年度 岐阜県臨床検査技師会 精度管理事業部報告会：50,000 円

平成 30 年度 都道府県技師会リーダー育成研修会：35,500 円

- ・平成 30 年度標記助成金が 3 月 27 日付で銀行口座に振り込まれた。

送金額 60,000 円

助成金内訳

第 5 回岐臨技臨床血液部門研修会 高山：28,000 円

平成 30 年度 第 3 回岐臨技生物化学分析部門研修会：32,000 円

(後藤庶務部長)

###### (2) 平成 30 年度多職種連携のための能力開発講習会 助成金の送金について

- ・助成金が 3 月 27 日付で銀行口座に振り込まれた。

送金内訳

基本額：200,000 円

受講者割り：1,000 円 x 28 名 = 28,000 円

送金合計額：228,000 円

(後藤庶務部長)

- ・今年度よりベットのサイド実践講習会に名称変更される。(浅野会長)

###### (3) 会費の送金について

- ・平成 31 年 2 月締め分、会費集金処理ができ 3 月 27 日付で銀行口座に振り込まれた。

送金内訳

平成 31 年度会費 10,000 円×800 名=8,000,000 円

送金合計額 8,000,000 円 以上の会費送金があった。

入金者リストは、都道府県技師会専用会費管理システムで確認できる。また、口座振替後、退会の届出があった方については各都道府県で返金処理を行う。(後藤庶務部長)

- ・現在はもう少し会員数が増えていて 820~830 名になっている。口座振替後で退会の届出があった方については、平成 31 年度版として岐臨技の HP に掲載されているので、対象の方には案内をお願いします。(浅野会長)

(4) 「日臨技生涯教育研修制度」平成 30 年度事務処理について

- ・平成 30 年度の「修了証書」の発行を涉外教育の参加情報を基に準備を進めている。当会で開催された研修会、講習会等で未登録の「行事登録、参加登録」があれば専用サイトでの登録をお願いします。(後藤庶務部長)
- ・当会は登録終了済。生涯教育研修制度への登録は速やか(開催日から 1 ヶ月以内)に完了するようお願いします。(浅野会長)

(5) 検体採取等に関する厚生労働省指定講習会の受講促進のお願い(2 月分、3 月分)

- ・岐阜県の検体採取等に関する厚生労働省指定講習会の現状(H30.12.21 時点)として、平成 31 年 2 月 0 人、3 月 0 人。平成 31 年の修了者 1 人。平成 30 年までの修了者 701 人。修了者合計 702 人。会員数 854 人。修了率 82.2%。未修了者 152 人であった。(後藤庶務部長)
- ・数字的にはほとんど変わっていないが、4 年卒の入職者は受講の対象になるので、対象の方には案内をお願いします。現在は、7 月の愛知が事前参加申し込み可能となっている。(4/24 現在では、確認 Web 残 118 名であった。)(浅野会長)

(6) 第 9 回日本認知症予防学会学術集会について

- ・2019 年 10 月 18~20 日に第 9 回日本認知症予防学会学術集会が行われる。(後藤庶務部長)
- ・認知症の認定を取得するために受講が必要な研修会。(森副会長)

(7) 認知症対応力向上講習会に関する機材の貸出に関して

- ・この講習会は終了した。当会として認知症の講習会は行わないので、この件は対象外となる。(浅野会長)

(8) e ラーニング進捗状況について

- ・なかなかユーザー数が伸びないので、受講協力をお願いします。新たに追記された機能に、以前から要望していた「施設ごとの団体入会が可能になる」件も予定されている。施設単位で受講が

できれば、施設の中で毎年の予算に組み込む提案もできると思う。(浅野会長)

(9) 平成 31 年度事業における都道府県技師会へのご協力の願いについて

・以前と同じ内容ですが、重要な件は、

①「地域ニューリーダー実践講習会」の開催：平成 31 年度は、再度、平成 30 年度の受講者（熱海開催）及びそれに参画できなかった都道府県からの受講者を対象として講習会を開催する。柴渉外部長が参加する。(浅野会長)

②日臨技精度管理結果サポート事業助成：サーベイ結果が C・D 評価を受けた施設対象の是正のサポートについては、より効果のあるサポート事業として再構築している。

③「ベットサイド実践講習会」の開催：旧多職種連携のための臨床検査技師育成講習会から名称が変更になった講習会。

④「初級・職能開発講習会」に関して、岐阜県は終了している。

⑤総会委任状回収委託：定款の変更に伴い、議決権行使に 2/3 以上必要になってくる。また 2/3 以上の場合、100 円（1 名につき）の金額も支払われるため、岐臨技も 2/3 以上の委任状回収を目指しインフォメーションしていきたい。

⑥支部学会：学生フォーラムに関する詳細実施要項は、後日、支部長、支部学会担当県宛に案内がくるため、内容確認し対応していきたい。

⑦支部学会：中高生進路支援ガイダンスも行う予定のため、実行委員と一緒に進めたい。

以上浅野会長

(10) 平成 31 年度生涯教育推進研修会への助成について

・内容はほぼ変わっていない。注意する点は、「助成対象研修会の報告提出期限は 2020 年 3 月 10 日とする。」という事なので、期限間際に研修会は企画しない方がよい。報告書提出期限に間に合うような日取りをお願いします。また、開催 1 ヶ月前に予算申請書を提出する決まりになっている事を考慮すると、2 月の初旬がリミットと思われる。(浅野会長)

・報告提出期限については學術部に通達する。(森副会長)

・その他（助成の交付額算定、申請方法、研修会終了後の手続きなど）についての変更はなかった。(浅野会長)

(11) 「2019 年度 初級・職能開発講習会」の開催について

・当会は終了のため対象外 (浅野会長)

(12) 2019 年度 日臨技、都道府県技師会主催「ベットサイド実践講習会」の実施について

・日赤の武藤さんが企画をしている。実施は 9 月。この後内容検討をし、来月の理事会で承認を取る。(浅野会長)

(13) 平成 30 年度 各賞受賞者決定について

・岐阜県の方も受賞者として選ばれると良いと思う。(浅野会長)

## 2. 臨床検査技師連盟より

### (1) 臨床検査技師連盟入会促進について

・入会数については、少ない数で推移している。岐阜県の入会は17口数(加入者数17人)と少ないため呼びかけをしていきたい。(浅野会長)

・4/20(土)の情勢報告会については中止となった。代わりの日として新人サポート研修の日も考慮したが、宮島会長はこの日福岡に滞在しているため不可能であった。4月より宮島会長(議員)が財務政務官の役職に任命されたため、東京を離れる事ができる期間が限られてくるようになった。6/9~6/14、7/5~7/12は東京から離れられない。日にちが限られてくるが、情勢報告会が開催可能な日にちがあれば相談してください。(浅野会長)

### (2) 「自由民主党黨員入会」について

・こちらも数は伸び悩んでいる。連盟同様入会を呼びかけていきたい。入会金は本人4,000円、家族2,000円。常務理事の方は任期の期間中だけでも入会をお願いします。岐阜県の技師会としても一定数は確保していきたい。(浅野会長)

### (3) 小川しんじ氏後援会について

・後援会加入目標、岐阜県は403名。現状として48名(3/29現在)。2/28の時点では34名と一番多かったが、現在は伸び悩んでいる。入会金は無料のため協力をお願いします。目標として、200名(愛知は3/29現在193名)を目指したい。6/7(金)名古屋で決起大会が開催される。最低目標人数は500名で企画されている。これに対する岐臨技の動員要請数は25名。理事を中心にと、理事の施設1~2人を集め25名を確保したい。次回理事会でお願いしチケットも配布したい。また、前日の6/6(木)は岐阜にみえることとなった。日中は各施設(卸し、検査センター、病院など)を回り、夜は集会を行う。集会は岐阜清流病院(19:00~)で行う。岐臨技への要請は100名で、各施設の技師数や地域を考慮し、岐阜・西濃・中濃地区を中心に割り振りをした。理事も参加も含め協力をお願いします。4/2(金)会計・監査終了後に後援会都道府県担当者(東海細胞診・田中さん)と6/6のスケジュールの打ち合わせ(どの施設を回るか等)をする。対象の施設には、また打診をしますので協力をお願いします。(浅野会長)

## 3. 看護協会より

### (1) 2019年度 看護の日岐阜大会の開会式への臨席についてと後援名義について

・当日は会長が参加。後援に関しても承諾した。(浅野会長)

## 4. 岐阜県医師会より

(1) 全国糖尿病週間における協賛について

- ・全国糖尿病週間における協賛についてのお礼が届いている。(後藤庶務部長)
- ・決算書、報告書(写真)も届いた。(浅野会長)

5. 岐阜県公衆衛生協議会より

(1) 平成31年度岐阜県公衆衛生協議会長表彰の被表彰者候補の推薦について

- ・毎年恒例の案内。昨年の推薦者の該当はなかった。表彰の対象として、公衆衛生事業に15年以上にわたって従事し…とある。佐藤精度管理部長は対象ではないか？(浅野会長)
- ・以前は、理事の年数が足りないため対象とならなかった。(佐藤精度管理部長)
- ・佐藤精度管理部長の従事期間を調査し、対象であれば推薦したい。(浅野会長)
- ・調査する。(澤野組織調査部長)

6. 岐阜県健康福祉部医療整備課より

(1) 岐阜県精度管理専門委員の就任について

- ・佐藤精度管理部長にお願いし、令和3年まで佐藤精度管理部長の就任が認められた。(浅野会長)

【岐阜地区より】

1. 2019年度 春季拡大研修会について

・次回の定期便で発送したいので報告をする。日時は6/2(日)9:00～。場所はOKBふれあい会館/3階/大会議室。テーマは「敗血症とDIC」で、微生物部門と血液部門に担当を依頼した。ランチョンセミナーはシスメックス株式会社、株式会社日立ハイテクノロジーズ・バイオシステムに依頼。特別講演の市民公開講座は味の素株式会社に依頼しアミノインデックスの話となった。予算書は前回承認を取っている。参加申込みは5/10(金)必着。ポスターも作成した。また、広報誌の掲載も検討している。(森副会長)

・研修会、定時総会に加えて、今回は岐臨技交流会を開催する。交流会については渉外部より報告がある。4月の定期便で研修会と交流会の案内及び各参加申込書を発送する。交流会については是非参加(理事、自施設の若い方(新人さん等)など)をお願いします。交流会案内は、技師長宛にも同じ書類を発送する。参加人数が少ない場合は、個別に案内をする。(浅野会長)

【西濃地区より】。

1. 今後の予定として、今年度は県学会が西濃地区担当。また、次の春季拡大研修会が担当になるため、4/25(木)に打ち合わせ会議を行う予定。(浅野会長)

【飛騨地区より】

1. 30年度の飛騨地区総会を3/23(土)におこなった。

地区総会の成立：飛騨地区会員数 68 名 出席者 18 名 委任状 40 名  
出席者及び委任状が過半数以上により総会は成立した。

(1) 平成 30 年度活動報告

① 高山市健康祭り

(2) 今後の予定

① 第 57 回岐阜県医学検査学会

(3) 平成 31 年度活動計画

① 高山市健康祭り 2019 年 10 月 6 日

高山市保健センター

平成 30 年度と同様の活動を計画していく事とした。

② 2020・2021 年度役員選出

役員選出方法の確認を行い、来年度の秋以降に、各施設で役員の選出をお願いすることにした。

(4) 次年度の予定

① 第 68 回日本医学検査学会 2019 年 5 月 18 日（土）～19 日（日） 山口県下関市

② 新人サポート研修会 2019 年 5 月 27 日（日） 岐阜医療科学大学

③ 春季拡大研修会 2019 年 6 月 2 日（日） OKB ふれあい会館（岐阜地区担当）  
終了後 岐阜県臨床検査技師会定時総会

④ 第 58 回日臨技中部圏支部医学検査学会 2019 年 10 月 12 日（土）～13 日（日）  
長良川国際会議場（中濃地区担当）  
テーマ「飛躍～“臨床検査”さらなる展開に向けて」

⑤ 秋季拡大研修会（未定）（東濃地区担当）

(5) その他

参考

① 春季拡大研修会

岐阜地区、西濃地区の持ち回り

2019 年度岐阜、2020 年度西濃、以降繰り返し

② 秋季拡大研修会

飛騨地区、中濃地区、東濃地区の持ち回り

2019 年度東濃、2020 年度飛騨、2021 年度中濃

③ 岐阜県医学検査学会

岐阜地区、飛騨地区、西濃地区、中濃地区、東濃地区の順で持ち回り

2019 年度西濃、2020 年度中濃、2021 年度東濃

以上 長谷部副会長

2. 第 57 回岐阜県医学検査学会 報告

・4/16 現在の決算状況として、広告料 1 社・ランチョン協賛費 1 社の未納あり。後日 6 万円の入金予定。（長谷部副会長）

・来月の理事会で正式な予算書の提示をお願いします。学会会場も非常に良い会場だった。天候は曇り、予想以上に参加もあった。市民公開講座も一風変わった講座でよかったと思う。(浅野会長)

・市民参加者は17名だった。(長谷部副会長)

・決算としては40万円ほどの赤字。(浅野会長)

・会議費の支出が多かった。地域が広いため交通費も他地区よりは高額になる。(長谷部副会長)

#### 【中濃地区より】

1. 3/14に地区総会を行った。詳細は次回の理事会で報告します。(川合会計部長)

#### 【東濃地区より】

1. 3/6に地区総会を行った。詳細は次回の理事会で報告します。(柴理事)

#### 【学術部より】

1. 部門長、部門員変更について

(1) 臨床生理部門

・神谷敏之さん(松波総合病院)が分野長(循環生理分野)に就任、倉家敦さん(高山赤十字病院)が部門員となった。

(2) 臨床検査総合部門

・武藤次郎さん(岐阜赤十字病院)が部門長に就任、林祐介さん(中津川市民病院)が部門員となった。

以上森副会長

2. 技臨技ホームページ掲載のお願いについて

・平成30年度 岐臨技血液部門では、県内の血液検査教育向上を目的として、土岐市立総合病院の協力を得て血液疾患83症例の標本(168枚)および症例解説資料(第一版242ページ)をデジタル化し、インターネットのOneDriveを開き アドレス: 「giringi2018@outlook.jp」 パスワード: 「giringi-office」 血液部門 『岐阜県臨床検査技師会血液研究班血液疾患教育スライド』から閲覧できるようになった。広く案内をしてスキルアップに繋げてください。病理・細胞診でも何百回と症例検討会を積み重ねているので、データとしてはある。学術部で、他の部門でも同様に作成してもらえるとよい。(浅野会長)

3. 「第17回スキルアップ講習会」後援のお願いについて

・毎年依頼がきている一般検査の講習会。毎年ボリュームのある講習会。後援了承の返事をした。臨床一般検査研究会の会長が稲垣さんや林さん(岐阜赤十字病院)、兼子前会長も関わっている会のため今後も引き続き後援をしていく方向。(浅野会長)

4. ベッドサイド実践講習会について

- ・「多職種連携のための臨床検査技師育成講習会」から名称変更された講習会。開催日時は令和1年9月7日（土）～9月8日（日）、開催場所は岐阜赤十字病院。内容は昨年度講演して頂いた先生と同様に近いため、昨年参加されていない方に参加してもらい臨床に役立つスキルを身に付けてほしい。日臨技助成金は20万円、日臨技助成金（参加者割り）は1,000円（1人当たり）。ランチョンセミナーはアボットジャパン（株）で40,000円、受講料は1,000円/人。受講者30人を想定し、収入合計は30万円。支出は、印刷費、人件費、備品賃貸料等々で30万円を予定している。昨年度同様の金額。当初、弁当代は6万円であったが助成金を弁当代に使用できない（日臨技に申請する時にランチョンセミナーの4万円は問題ない）ので修正した。（森副会長）
- ・承認に関しては理事会ですが、現時点では問題ないか？（浅野会長）
- ・昨年参加していない人が出席した方が良いか？（川合会計部長）
- ・基本的にはあまり内容は変わらない予定なので、できたら昨年参加していないの方が良いと思う。（森副会長）
- ・会員数の1割（延べではない）の受講を目指している。3年で毎年30人、合計90人。岐臨技の会員が850～860名のため、1割受講の目標は満たされる予定。（浅野会長）

出席者：特に問題なし。

#### 5. 新人サポート研修会について

- ・日時：平成31年5月26日  
会場：岐阜科学医療大学 早緑ホール（4号館）  
参加予定人数 150人（技師会会員60名、会員申請中20名、学生70名）  
予算書について：前年度と大きく異なる点は製本費。広告協賛を募らない試案でネット印刷を使用する。ネット印刷の相見積はラクスル（株）93,600円、（株）旭クリエイト197,640円であった。（森副会長）
- ・問題ない。（浅野会長）
- ・ネット印刷とは、製本する状態（校正はされない）のデータをPDFで送り100単位で印刷。今後、技師会でネット印刷の運用が可能であれば製本費がかなり抑えられると思う。（森副会長）
- ・今回の試案の結果がよければ活用していきたい。ネット印刷の担当者を作るなどは未だ考えてはいない。協賛もなかなか募るのも難しくなっているので、協賛なしで運用ができればそうしていきたい。（協賛は募ってもよいし、募らなくても良い。）（浅野会長）
- ・ネット印刷の場合は、協賛を募り、返事を待ち、広告データを貰うなどの手間も省ける。シンプルに作成できるテキストもあってもよいのではないか？というコンセプト。学術部ではデータの集め方の工夫もあった。（森副会長）
- ・ネット印刷に関しての運用結果報告もお願いします。（浅野会長）
- ・新人サポート研修会の内容は各部門の方に担当してもらおう。時間や部門はほぼ前回と同様。内容は若干変わるかもしれないが、基本的なことを学ぶという方向性は変わっていない



ない。案内も今回はカラフルに作成した。(森副会長)

・学生 70 名と予定されているが、今回は 70 名も集まらないかもしれない。(高崎広報宣伝部長)

・前回が多かったため 70 名にしたと思う。予算的には変わらない(学生に関しては資料の配布はなく、必要な場合は各自で HP からダウンロード。お弁当は基本なし、お手伝いの学生は準備する。) ため問題はない。収支は赤字 5 万円程度のため問題はない。今回講師が若いフタッフに代わった事は良い事と思う。承認に関しては次回の理事会で行うが、4 月の定期便に間に合わないのので内容に問題はないか?(浅野会長)

・誤字があり修正。その他は問題なし。案内は定期便で発送する。

・垂れ幕は作成担当する。(高崎広報宣伝部長)

#### 【精度管理事業部より】

1. JAMTQC 使用申請が承認されたのでシステムの準備をしている。案内は来月の定期便で発送予定、募集は 6/1 予定。(佐藤精度管理部長)

#### 【組織調査部】

1. 特になし(澤野組織調査部長)

#### 【広報宣伝部】

1. 特になし(浅野会長)

#### 【渉外部】

1. 2019 年度 岐臨技交流会のお知らせ

・春季拡大研修会・定時総会後に岐臨技交流会を行う。場所はバラティエ(岐阜駅前)。案内は 4 月の定期便で発送。最低人数は 30 名(貸し切りができない)のため参加をお願いします。(柴渉外部長)

・研修会案内にある別途資料がこの案内。各施設に案内は配布される。また、技師長宛で別封でも発送する。なんとか集まってもらいたいので理事や技師長、新人などに声掛けをしてください。予算は 10 万円。バス代は?(浅野会長)

・市内の片道のため 3 万円ほど。現在見積を請求している。(柴渉外部長)

・残った予算は景品に充てたい。ゲームの企画をしている。(浅野会長)

※大垣市民病院のスタッフに担当をお願いする事となった。

#### 【会計部より】

・事業報告時に報告する。

## 【その他】

### 1. 岐阜県庁舎再整備事業「地元説明会」について

・2/22 (金) OKB ふれあい会館にて行われ出席をした。新庁舎の概要や建築計画、構造計画等々説明があった。岐阜県庁舎実施設計説明書はHPでも閲覧可能。その後、岐阜県庁舎再整備事業の地元説明（工事概要、工事範囲・工事内容等々）があり、質疑応答もあった。質疑応答の内容は、周辺道路（ロータリー、渋滞、道幅など）、電波の影響、外構（トイレなど）、空調の音対策、県庁内の保育所、子供の施設等の要望や質問があった。2回目の説明会が開催される予定です。（後藤庶務部長）

### 2. 総会について

#### 1) 事業報告

・総会に向けて、岐臨技（浅野会長）、学術部、精度管理事業部、組織調査部、広報宣伝部、庶務部、渉外部の事業報告の内容確認や誤字脱字の確認、修正等が行われた。

#### 2) 会計報告

・川合会計部長より前年度より10万円を超える科目について説明があった。

#### 3) 定時総会 招集通知

・議案書は、5/15（水）頃、岐阜県臨床技師会ホームページに掲載。

（5/14（火）ディックナレッジにHP掲載依頼）

招集通知と議決権行使書は5/7（火）の臨時便で発送

「議決権行使書」は5月22日（水）必着

以上決定した。

### 3. 中部圏支部医学検査学会について

・会場費の予算は300万円。国際会議場の会場費は248万円/3日間（備品込み）。（高崎広報宣伝部長）

・第2、3、4会場はスクール（座席数：81）からシアター（座席数：120）に変更。会場は、メインホール（一般演題は行わない）と一般演題やランチョンセミナーの使用で5部屋必要。大会議場を1/3ずつに区切りシアター（座席数：120）で使用。国際会議室（座席数：120）も使用するため、120席の部屋が4部屋は確保できる。もう1部屋は、都ホテルの部屋（50～100名）を2部屋使用する。精度管理用でもう1部屋（ボールルーム1/3：100名）必要。精度管理用は日臨技企画のため費用は日臨技。日臨技の支払金額については後日確認する。（浅野会長）

・11日のスキルアップセミナーは第1会議場（スクール：座席数24）、第2会議場（スクール：座席数42）、第3会議場（スクール：座席数42）、第4会議場（スクール：座席数24）で準備している。（高崎広報宣伝部長）

・座席数（部屋割り）については部門に相談する。しかし、国際会議場は11日午後から13

日 17 時まで全館貸し切りの状態なのでどの部屋を使用しても良いと思う。(浅野会長)

・懇親会については、学会と費用は別で考える。1 人当たりの単価を考えるとすべて会場費が含まれてくると思う。8,000 円/1 人ほどのため(会費は 5,000 円/1 人) 岐臨技から繰り入れしないといけない。経費(繰り入れ)は百数十万円ほど。単年の赤字として考慮する。

(浅野会長)

・学生フォーラムに関して、企画については日臨技で検討し決まり次第連絡がくるそうです。

(浅野会長)

・企画については、各学校と打ち合わせをしている。今回の企画が決まり次第、企画に沿って学生に発表をしてもらう予定。(高崎広報宣伝部長)

・中高生進路支援ガイダンスに関しては行う。(浅野会長)

・愛知では、各学校の先生が進路相談をしていた。三重はイベントに変更していた。(高崎広報宣伝部長)

・ロビーでイベントを行うか、大学間で方向性を見つけてください。(浅野会長)

・宮島会長の講演は日曜日の朝一で行う。学生フォーラムは土曜日の朝一に変更。ともにメイン会場で 2 階は閉鎖。「せり出し」の状態で行う。(浅野会長)

・宿に関して、日臨技のスタッフや各都道府県の幹事は金曜日と土曜日に宿泊するので宿を予約しないといけない。予算は 1 万円。都ホテルが予算内ならば予約をお願いします。人数は 11 人(日臨技、各県幹事)と実行委員(16 人)のため 30 部屋ほど必要。会場費、宿泊費、懇親会などを合わせた金額で値段交渉をする。(浅野会長) 会長も値段交渉には立ち会うことになった。

・前回使用した時は、十八楼を使用した方が安かった。都ホテルと十八楼の利用なら余裕で予約は取れると思う。(高崎広報宣伝部長)

・日臨技の役員と各県の幹事は同じホテルにしたい。部屋割りについては一度検討をお願いします。(浅野会長)

#### 4. JAMT マガジンについて


・JAMT マガジンに各支部学会の PR を掲載(2 ページ: 1 ページ目はポスター、2 ページ目は PR 用)するという事となり PR 用を作成した。2019 年度日臨技精度管理報告会は中部圏支部企画となった。

・ポスターの最新版のデータを会長に送ります。大会ロゴマークに関しては使用料が必要かもしれない。一度(株) コームラに問い合わせをする。(高崎広報宣伝部長)

・誤字、名称変更などを検討、訂正した。

・他に問題があれば連絡をお願いします。(浅野会長)

議長 浅野 敦 

議事録署名人 森 久利 

議事録署名人 長谷部 正仁 